

みあと

都跡公民館だより
5月号

発行：(公財) 奈良市生涯学習財団
都跡公民館
〒630-8032 奈良市五条町204-1
TEL / FAX : 0742(34)5954
http://manabunara.jp/
miato@manabunara.jp

こんにちは 青い空に悠々と泳ぐこいのぼり。眩いばかりの若葉の緑。いい季節ですね。さて先日『看護師たちの最前線～密着 新型コロナ集中治療室～』という番組を見ました。物々しい防護服に身を包み、特効薬のない状況で看護する5か月間です。

患者さんの生死に向き合い必死の看護の末、やがて心身のバランスを崩し休職していくベテラン看護師。電話口で何度も何度も「迷惑をかけてごめんなさい」と休むことを詫言泣いている。

若い看護師は過酷な環境の中、「自分の理想とする看護ができていいのか?」と悩み打ち砕かれ、追い詰められていく。そして、とうとう病院を辞める決心をする。最後の日、共に闘っていた仲間から贈られた花束を胸に、今までの経験に感謝し「後ろ髪をひかれる思いでいっぱいです。」と涙を流し去っていく。画面から、彼女たちの悔しい気持ちが痛いほど伝わってきて、私も涙が溢れました。

今コロナ感染者が増加し、奈良県の医療体制もひっ迫している状況です。医療従事者はもちろん、コロナ対応に追われている保健所や関係所管職員。その他たくさんの方々が、もう一年以上も、まるでロウソクのように身を粉にして働いておられます。そのことを私たちは決して忘れてはいけないと強く感じます。

今一度、私たち一人一人が緊張感をもって、「うつらない」「うつさない」行動を実行していきましょう。 明けない夜はない ファイト! (都跡公民館 大谷華代子)



講座案内

★感染予防対策を講じた上で開催します。

感染拡大防止のため、中止・延期になる場合があります。



回想法でこころほっこり

みんなで楽しく、思い出を語れば
懐かしさの力で、元気になれる!

5/28 6/11 6/25 7/9 <全4回>

金曜日 13時30分～15時

会場 公民館隣接の茅葺屋根の古民家



指導 **回想法 me at memory** のみなさん

※回想法 miato at memory は、公民館主催講座で回想法の学習を修了し、今も学習・実践しているグループです。

対象・定員 市内在住の65歳以上(在勤可) **8人**

しめきり 5月18日(火)必着

※申込多数の場合抽選



祈りの物語～聖武天皇～

都跡に所縁のある人物のお話を聴いて
都跡や奈良のことが

大好きになる講座です!

6月10日、7月1日 <全2回>

木曜日 14時～15時30分

会場 都跡公民館2階大会議室



講師 帝塚山大学客員教授 西山厚さん

対象・定員 市内在住の18歳以上 **40人**

※在勤・在学可

しめきり 5月26日(水)必着

※申込多数の場合抽選



申込方法
①往復はがきに講座名「回想法」または「祈りの物語」、住所、氏名、電話番号を記載の上、都跡公民館〔〒630-8032 奈良市五条町204-1〕まで郵送。
②奈良市生涯学習財団ホームページ <http://manabunara.jp> より参加申込フォーム
その他、FAX可〔FAX34-5954〕(FAX受信可能な方)。窓口でのお申込みの際は、はがき(63円)をお持ちください。

都跡健康体操 第3土曜*申込不要*

~~5/15~~ 6/19 7/17 9/18

9時30分～10時30分 ※10分前に集合

de 愛♪みあとサロン 第3土曜*申込不要*

~~5/15~~ 大正琴・バンド演奏・野外コンサート、雨天時は室内

7/17 オカリナの演奏

13時30分～15時



★新型コロナウイルス感染予防のため、当日30人程度の人数制限を行います。
★上靴、水分補給用の飲料をご持参ください。
★開催時間の2時間前に奈良市に気象警報が発令されている場合は中止です。
★感染拡大防止のため中止・延期になる場合があります。

★詳細は、公民館まで気軽にお尋ねください★



奈良市生涯学習支援サイト <http://manabunara.jp>

「公民館だよりバックナンバー」など都跡公民館のページを見てね!

裏面に続く

ふふふ「都跡」の宝



超昇寺を創建した真如親王のお話の続きです。親王は仏教の教えを求め中国に渡ったのですが、中国でも満足した教えを得ることができず、さらに天竺行きを決意されます。

◎天竺(インド)に向かつて

中国で奥義を極められなかった真如親王は、陸路を広州に下り、仏教発祥の地天竺に向かわれるのです。

親王は天竺に渡るにあたって「身は鳥海の波に没すといえども 魂は定めて故郷の本朝に帰らん」と唐の青龍寺に書き留めておられます。仏教の奥義を極めるためと言う壮烈な志を持ちそれを叶えるためには、身をもつてその困難に当たろうとされた親王の覚悟、その勇猛心が伝わってきますね。

◎親王途中で客死

見送りの人を持たず三人の弟子を伴つての出発、時に八六五年一月二十七日・親王六十七歳の高齢です。(南に行くには季節風から考え一月は最後のチャンス)。その後親王の消息は、ようとして知れなくなりま

す。そんな中、広州出発十六年後の八八一年十月十三日、在唐の僧から、親王が亡くなつておられたとの知らせが届くのです。残念ながら崩御の年月日の判らないのは致し方ないのですが、親王は望みを果たすことなく異国の地で客死されていたのです。

◎虎害(コガイ)の伝説

親王が亡くなられて、四百年ほど後になつて、様々な学者の書物に「親王は、虎に食われて亡くなつた」という伝説が生まれます。

仏教説話集は無論、水戸光圀の「大日本史」にも、「羅越国(らごく)にあり、現在のミンカポール辺)に至り、虎害に遭う」とあり、さらに二十世紀に入つてもこの伝説は、昭和七年発行の「平凡社大百科辞典」などにも記載されています。

賢明な皆さんは、虎に食べられたということ、お釈迦様の前世の物語に「子虎を生み、飢え衰えた母虎に、自ら身を投じて、飢えた母虎に食べさせ、子虎をも救つた」と言う話があるの思い出されたことでしょうか。そう法隆寺にある「玉虫厨子」の一場面「捨身飼虎図(しゃんじず)」がヒントになり、親王も虎に食べられなくなったと言つた伝説が生まれたのでしよう。

かつて佐紀町にあつた超昇寺の真如親王のお話は、これでおしまい。(溝邊) *バックナンバーは公民館までお問合せください。



【国宝「玉虫厨子」】
聖徳太子と法隆寺
(4/27~6/20)
奈良国立博物館

平城宮跡保存運動のさきがけ

都跡村の人びとの
平城宮跡への想い



公民館だより3月号掲載の「建標式」に関する資料が
4.29-5.30
ぜひ!平城宮跡資料館へ

◆図書紹介◆ ※公民館図書室の本です。

「おかあさん だいすき」

(作/マジョリー・フラック 出版/岩波書店)

5月と言えば、母の日ですね。主人公ダニーは、お母さんへの贈り物を探しに森へ出かけます。そこでくまさんに教えてもらった贈り物とは…。図書室には、お母さんと子どもの物語の本がいっぱいありますよ!



*資料掲載などはこちら

ふるさと「都跡」を語ろう会 <http://miato.seesaa.net/>

◇公民館5月の行事予定◇

※感染症の発生、拡大状況によっては、中止・延期になる場合があります。

- 13日 みあと高齢者学級①
- 15日 ~~都跡健康体操 9:30~10:30~~
なかよし文庫 10:00~15:30
~~愛のみなとサロン 13:30~15:00~~
- ※申込不要、人数制限有
- 19日 みあと子育てサロン♪にこにこ広場♪
10:00~12:00 ※申込不要、人数制限有
移動図書館 13:45~14:30
- 28日 回想法でころほっこり①

令和3年度都跡公民館職員体制

館長 大谷華代子
職員 西村優貴
臨時職員 志野憲太郎
管理人 福川英彰



今年度も、よろしくお願ひいたします。

※公民館にお越しの際は、検温(37.5度以下)および体調チェックの上、マスクを着用し、上靴、水分補給用飲み物持参でお願いします。体調がすぐれない場合のご来館はご遠慮ください。